

大会名称: 第25回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: 東北学院大学泉キャンパス体育館
試合区分: No. 1004B3 1次リーグ男子
期日: 2024/10/4(金) 主審: 及川学
開始時間: 16:30 副審: 齊藤雄希
副審: 遠田真

八戸学院 一部2位	○ 83	● 75	富士 一部2位
--------------	---------	---------	------------

八戸学院大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
25	*	坂本蓮	4	0	0	2	4	0	1	1	1	1	2	0
1	*	芹川颯太	19	2	10	6	7	1	2	3	1	6	7	1
2		福島海弥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7		加藤大成	20	0	2	7	24	6	7	1	4	5	9	0
8		工藤光聖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	*	工藤直人	9	3	7	0	2	0	0	2	4	0	4	1
14		伊藤 慈朗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19		杉沢亮夢	8	0	0	1	3	6	6	2	2	6	8	1
21		長谷川源	3	0	0	1	3	1	2	0	2	2	4	1
22		工藤由慎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24		堀川聖弥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
43	*	佐藤走	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
46		外崎舜大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
48		杉本陽寿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	*	小松快	20	3	16	4	12	3	8	3	1	2	3	5
TEAM														0
合計			83	8	35	21	55	17	26	14	15	22	37	9
				22.9%	38.2%	65.4%								

富士大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
10	*	齊藤 豆輝	18	0	3	7	14	4	7	3	1	3	4	1
1		石井 大貴	0	0	2	0	0	0	4	0	4	4	0	0
3		東根 翔真	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8		加藤 充稀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	*	李 浚赫	6	0	6	3	4	0	0	2	1	3	4	1
13	*	増尾 海	27	2	5	8	12	5	4	4	3	4	7	3
25		長尾 柁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	*	笹森 睦生	0	0	5	0	4	0	0	1	0	0	0	1
34		佐藤 亮輔	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
41		松岡 葵樹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
47		鷲 優作	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50		松藤 充来	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
78		三浦 光太郎	15	1	7	6	5	0	0	4	2	1	3	0
88		柏木 維文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	*	越善 瑛稀	9	0	2	4	8	1	1	3	5	5	10	5
TEAM														0
合計			75	3	30	28	47	10	12	21	12	20	32	11
				10.0%	59.6%	83.3%								

PTS: ポイント
M: 成功
A: 試投
%: シュート率

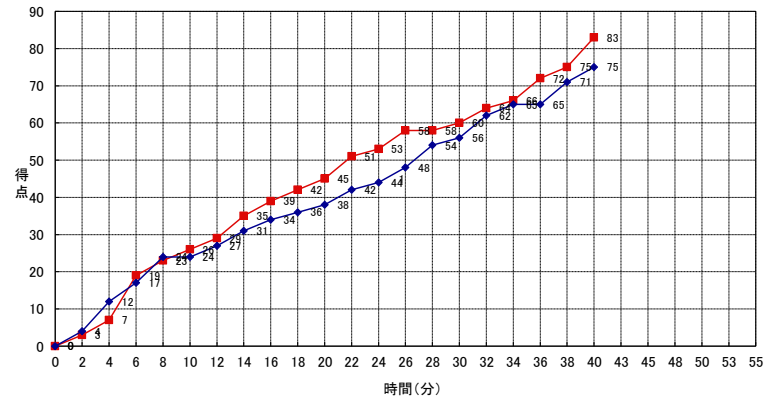
FG: フィールドゴール
3P: 3ポイントシュート
2P: 2ポイントシュート
FT: フリースロー

F: ファウル
OR: オフenseリバウンド
DR: デフェenseリバウンド
TOT: トータルリバウンド

AS: アシスト
S: スタート
OT: 延長

東北大学バスケットボール連盟

得点経過



ゲームレポート

○第一クォーター

男子富士大学と八戸学院大学の第一ピリオドは、スタートから点数を入れ合う展開となった。八戸学院大学は19番のドライブや11番のスリーポイントで点数を重ねる。一方で富士大学は、10番13番0番を中心に、ドライブやジャンプシュート、ゴール下で確実な点数を重ねる。接戦となった第一ピリオドは26-24の八戸学院大学リードで終える。

○第二クォーター

第2ピリオド、富士大学はディフェンスで相手のミスを読み、連続速攻や、一対一で点数を重ねる。八戸学院大学も激しいディフェンスからの即効や、リバウンドでセカンドチャンスからゲームをつなぎ、両者譲らない展開となった。45-38の八戸学院大学がリードを広げて前半を折り返す。

○第三クォーター

第3ピリオド、富士大学は、10番を中心に、一対一やゴール下で点数を積み重ねた。一方で八戸学院大学は、激しいリバウンドや、スリーポイントや速攻で点数を重ねる。途中、八戸学院大学が流れを掴み10点差を広げるが、富士大学もスリーポイントやディフェンスで流れを取り戻し、点差を縮め、60-56の八戸学院大学リードで第3ピリオドを終える。

○第四クォーター

第四ピリオド、八戸学院大学は0番を中心に、一対一や、ディフェンスからの速攻で得点を重ねる。一方で富士大学は13番を中心に、ゴール下や一対一で得点を重ねる。お互い激しいディフェンスとリバウンドで譲らない展開となった八戸学院大学と富士大学の試合は、83-75の八戸学院大学勝利で終えた。

○総評

八戸学院大学と富士大学の試合は両者点数を決め合う展開となった。前半、富士大学はディフェンスからの即効や一対一で点数を重ね、一方で八戸学院大学はゴール下やスリーポイントで点数を重ねた。両者譲らず接戦の展開となった前半は、45-38の八戸学院大学リードで折り返す。後半は、両者ディフェンスやリバウンドがハードになり、譲らない展開となった。途中、八戸学院大学が流れを掴み、点差を離すものの、富士大学も粘り、最後までどちらが勝つかわからない試合となった。だが、チームファールが5回を超えていた富士大学が不利な状況となり、それをうまく利用し得点を重ねた八戸学院大学が、83-75で勝利を飾った。

東北大学バスケットボール連盟